

平成 23 年 8 月 24 日

各 位

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 会 社 名   | ラックホールディングス株式会社                      |
| 代 表 者 名 | 代表取締役社長 米田 光伸<br>(JASDAQ・コード番号：3857) |
| 問 合 せ 先 | 広 報 部 長 梅田 道幸<br>電話 03-6757-0107     |

### グループ会社のニュース・リリース発信に関するお知らせ

当社子会社の株式会社ラックより「ラック、自社のJSOCセキュリティ運用監視サービスでシスコIPSデータ転送10Gbpsに対応」と題したニュース・リリースが発信されましたのでお知らせいたします。

詳細は添付をご覧ください。

以 上

2011 年 8 月 24 日

報道関係各位

株式会社ラック

## ラック、自社のJSOCセキュリティ運用監視サービスでシスコIPS データ転送10Gbpsに対応

～ネットワークトラフィックの増大に、最先端の技術と運用監視サービスが安心安全を提供～

株式会社ラック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤 理、以下ラック)は、自社の国内最大級のセキュリティ監視センターJSOC(ジェイソック。以下 JSOC)が提供するセキュリティ監視サービス「マネージド・セキュリティ・サービス(MSS)」に、シスコシステムズ(以下シスコ)のIPS データ転送 10Gbps 対応の Cisco ASA 5585-X 適応型セキュリティ アプライアンス(以下 ASA5585-X)に対応したサービス拡張を追加し、8 月より提供を開始します。

ラックは、10 年を超える JSOC の運営経験から、近年のハッカーの攻撃がより巧妙かつ複雑化していること、攻撃行動を発見されにくくなっていること懸念しています。また、ネットワークを活用した高度情報社会の進展が、ネットワークの高速化や通信データの大容量化を必要としている点にも注目しています。昨今では、企業への不正侵入事故や情報漏えい事件が増加している傾向を受け、外部からの攻撃の発見と内部からの情報流出防止を目的として、ネットワークの出入り口を見張るためのセキュリティ監視サービスへの関心が高まっています。

ASA5585-X は、クラウドコンピューティングの台頭や、スマートフォンなどの新しい IT 機器の増加に伴い、急激に大容量ネットワークへの対応要求が高まっていることへのセキュリティ対策として、ファイアウォール(FW)、侵入遮断装置(IPS)の性能を飛躍的に高めたセキュリティ機器です。最大パフォーマンスは、FW データ転送 40Gbps、IPS データ転送 10Gbps という大容量に対応しており、通信キャリアやデータセンタ、大規模オフィス、さらにはインターネットで電子商取引を行う企業まで対応するスケーラビリティと、ビジネスの成長に柔軟に対応可能な拡張機能を提供します。また、同製品は小型でかつ低消費電力なため、電力と空調のコスト削減、ランニングコストの大幅な削減にも貢献できる点も、次世代のセキュリティ機器として注目されています。

ラックは、注目を集める ASA5585-X の性能検証と運用監視検証を終えたことにより、同製品に対応するセキュリティ運用監視サービス「JSOC MSS」の対応機種としてラインナップします。ASA5585-X が提供する卓越したデータ処理能力を最大限に活用し、大量のネットワークトラフィック環境においても、ハッカーによる不正な攻撃を的確に発見・防御するセキュリティ運用監視サービスを提供します。また、日本固有の攻撃への対応には、ラックが独自開発した攻撃検知プログラム JSIG(ジェイシグ)を ASA5585-X に適用することにより、同製品の検知率を大幅に向上させ、世界最高レベルのセキュリティ運用監視サービスを日本の企業へ提供します。

シスコの ASA5585-X とラック JSOC MSS を組み合わせた本サービスは、国内で 3 社の導入が進んでいます。今年度、シスコとラックはさらなる連携により、セキュリティ運用監視サービスの提供を加速します。ラックでは、シスコの最新機器への対応を始め、近年枯渇が心配される IP アドレスへの対策として、IPv6 対応のセキュリティ運用監視サービスの検討を進めるなど、企業の安全・安心を守るためのサービス提供を推進してまいります。

本サービスのリリースに対して、シスコ様よりエンドースメントをいただいておりますので、ご紹介をいたします。

#### ■シスコシステム合同会社

専務執行役員 木下 剛様

シスコシステムズ合同会社は、株式会社ラック様のセキュリティ監視センターJSOC による監視サービス開始の発表を心より歓迎いたします。この度採用いただきました IPS データ転送 10Gbps 対応の Cisco ASA5585-X 並びに当社が世界規模で運用するセキュリティ脅威分析センター (SIO: Security Intelligence Operations) よりタイムリーに提供されるシグネチャと、ラック様のセキュリティ監視サービスが連携する事より、世界的に増大している大規模なサイバー攻撃から、お客様のシステムに対して外部からの攻撃の迅速な発見と内部からの情報流出防止が実現されるサービスであると確信しております。

以下のページでも、本サービスの情報をご覧いただけます。

#### ▼ “セキュリティ運用監視サービス JSOC マネージド・セキュリティ・サービス”紹介ページ

<http://www.lac.co.jp/jsoc/mss/>

#### ▼ シスコ SE とラックアナリストによる対談コラム

<http://www.lac.co.jp/column/20110824.html>

以上

#### 【株式会社ラックについて】

株式会社ラックは、情報技術の進展で地球が加速度的に縮小していくことを予測して 1986 年 9 月 3 日に設立されました。セキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、1995 年より提供する「脆弱性診断サービス」、国内最大級の「セキュリティ監視センターJSOC」による 24 時間 365 日の高度な セキュリティ監視・分析サービスの提供、「サイバー救急センター」による情報漏えい事故などの緊急対応・支援など、官公庁・企業・団体等のお客様に総合的なセキュリティソリューションサービスを提供しています。また、ラック ホールディングスグループを挙げて、サイバー社会の安全に貢献してまいります。

#### 【お客様からのお問い合わせ先】

株式会社ラック 営業担当

Tel: 03-6757-0113 E-mail: [sales@lac.co.jp](mailto:sales@lac.co.jp)

※ 以下のページからもお問い合わせいただけます。

<http://www.lac.co.jp/contactus.html>

#### 【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ラック 広報担当

Tel: 03-6757-0130 E-mail: [pr@lac.co.jp](mailto:pr@lac.co.jp)

\*LAC、ラック、JSOC(ジェイソック)は、株式会社ラックの登録商標です。

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている製品名、社名は各社の商標または登録商標です。